

# 令和5年度全国学力・学習状況調査結果

令和5年9月

4月18日に実施した全国学力・学習状況調査の結果を分析しましたのでお知らせします。個人票の返却や学校運営協議会での結果報告などを行い、今後子どもたちの学力向上に向けた授業改善を進めます。

○平均正答率 全国を上回る結果となりました

●国語では、漢字の読み書きに課題があることがわかりました

●算数では、図形に課題があることがわかりました

●国語・算数に共通して、「読み取ったことから自分の考えを書くこと」や「数字や式を使って説明すること」に課題があることがわかりました

国語	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
富良野市立扇山小学校	37	9.8 / 14	70	10.0	2.2
北海道(公立)	35,645	9.2 / 14	66	10.0	2.9
全国(公立)	964,177	9.4 / 14	67.2	10.0	2.9

算数	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
富良野市立扇山小学校	37	10.8 / 16	68	12.0	4.1
北海道(公立)	35,657	9.8 / 16	61	10.0	3.8
全国(公立)	964,350	10.0 / 16	62.5	11.0	3.8

[改善に向けて]

- ・発表の仕方の工夫～手を挙げて発言することの他に、ICTを活用して友だちと考えを交流して自分の考えを整理したり、矢印や記号も使って考えを説明したり、様々な方法を取り入れていく。
- ・説明するときの手立て～説明では教科特有の言葉を使えるようにする。(例えば、円の周りの長さ → 円周)
- ・自己肯定感を高める～グループ学習や異学年での活動等を通して、お互いの考えを受け入れたりやよさを認め合ったりする